

平成22年度 学校評価一覧

上小阿仁村立上小阿仁小・中学校

学校の重点目標	<p>【学校教育目標】 たくましく、うつくしく、未来を拓く児童・生徒の育成</p> <p>◇ 少人数学習や7年間・9年間プランを活用することにより、個に応じた授業を展開し、確かな学力の定着を図る。</p> <p>◇ 地域素材と人材を活用することにより、明るく楽しく、安心して生活できる環境づくりを推進する。</p> <p>◇ 体力づくりや家庭・地域との連携、進路意識の高揚を図ることにより、一人一人の個性の伸長を図る。</p>
---------	---

評価項目		自己評価A	学校関係者評価	評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B
I 自主的・自律的な生活	規律ある生活の中で、明るく心のこもったあいさつや返事、感謝のこぼれを言える主体性や責任感をはぐくもうとしている。			1 基本的な生活習慣	(1) 明るく気持ちの良いあいさつや返事の励行 (2) けじめのある生活	学級指導、学級活動、児童会・生徒会活動、授業や集会での表現活動、教師の率先垂範	
				2 集団生活・集団活動	(3) 責任感・主体性の育成、協働の精神の励行 (4) 児童会・生徒会活動の充実	係活動、委員会活動、清掃活動、給食の準備 学級・学年活動、学年・学団集会の充実、学校行事の活用	
II 思いやりの心 たくましい心	互いのよさを認め合い、思いやりの心やたくましい心、豊かな人間性をはぐくもうとしている。			3 豊かな人間性	(5) 明るさとやる気をはぐくむ学級経営 (6) 豊かな体験活動の実施	一人一人のよさの発見、朝・帰りの会、学級活動、道徳の時間 体育祭、学校祭、学級・学年・学団行事、花壇・農園活動	
				4 積極的に創意ある諸活動	(7) 「提案と実行」の係、班、学級活動 (8) 積極的に取り組む学級・学年・学団・児童会・生徒会活動	リーダーの育成、チャレンジできる活動や場づくり、「認め・ほめる」手立ての充実	
				5 心が和む学校生活	(9) 一人一人の居場所がある学級、学年、学校 (10) 感謝のこぼれを言える生活	グループエンカウンター・生活ノートの活用、教育相談の充実、いじめ調査 認めてほめる機会の設定、部活動での指導、清掃活動	
III 健康と体力	食や運動を通じて健康や体力への関心をもち、望ましい生活習慣を形成しようとしている。			6 食と健康	(11) 給食後の歯磨きの習慣化 (12) 望ましい食習慣の形成と規則正しい生活	保健委員会による取組、保健便りや給食便りによる啓発・情報提供、正しい食事マナー(姿勢・箸の持ち方)、栄養士による講話	
				7 体力づくり	(13) 継続的な体力づくりの取組 (14) 新体力テストの自己記録の1割向上	体力づくり年間計画、業間運動、運動環境の整備、前年度結果の分析、課題克服の取り組み、適切な実施、部活動	
IV 基礎学力	基本的学習習慣を身につけさせながら、学力を向上させようとしている。			8 学習への取り組み	(15) しっかりとした姿勢で学習へ向かう習慣の育成 (16) 基礎学力の向上 (17) 家庭学習の継続	話型の活用、メモの活用、ノート指導の充実、学級指導 「こぶ杉タイム」「学習強調ウイーク」の充実、算数数学単元評価問題の活用 家庭学習への個別指導、全校ノート展の実施	
				9 諸検査の状況	(18) NRT、学習状況調査、CRT等の分析及び改善傾向の安定化	諸検査による実態把握、繰り返し指導・回復指導の実施	
V 組織運営	教職員が重点目標を意識し、主体的かつ組織的に取り組んでいる。			10 学校の明確な運営・責任体制	(19) 経営方針や重点施策の具体化 (20) 組織の活性化 (21) 学校事務の適切な運用	学校評価の推進、児童・保護者アンケートの実施 分掌組織の明確化、経営参画意欲の高揚、小中連携した指導体制の確立 文書・情報の処理、学校備品の管理、予算の適正な運用、迅速な修理・営繕	
				11 教育課程の編成と実施	(22) 特色ある教育課程の編成 (23) 特色ある学校行事の継承 (24) 教職員の研究と研修の場の保障	小中合同の行事、他職種への兼任による授業の推進 体育祭、学校祭、上小阿仁音頭、なべっこ遠足、他 センター研修、事務所研修、各種教科研究会、公開研究会等への参加	
				12 組織的な生徒指導	(25) 問題行動の未然防止と早期対応	日常観察、諸調査の実施、「子どもを語る会」の実施	
VI 保護者・地域との連携	学校の取り組みが理解され、保護者や地域の教育力が生かされている。			13 情報の受発信	(26) 定期的な情報発信と情報収集 (27) 相互理解を図る場の設定	学校報・学年便りの発行、学校HPの工夫 PTAの開催、学校評議員会の開催、後援会との連携	
				14 地域の教育力の活用	(28) 地域人材の積極的な活用 (29) 地域に対する愛着心や誇りを高める諸活動の実践	地域学校支援本部事業の活用、PTA活動の活性化 村内での体験活動、村の行事への参加、ふるさと学習の充実	